

国民健康保険事業特別会計の財政状況等について

1 国民健康保険事業特別会計の財政状況等

本市の国民健康保険特別会計の財政状況については、平成30年度以降、保険料を据え置いているとともに、被保険者数の減少による保険料収入の減少や1人当たり納付金の増加に伴い、今後も赤字が続く見込みです。

(1) 被保険者数及び世帯数

	被保険者数	世帯数
令和元年度決算	58,389人	37,650世帯
令和2年度決算	57,605人	37,451世帯
令和3年度決算	57,116人	37,458世帯
令和4年度決算	55,137人	36,571世帯
令和5年度決算	52,604人	35,404世帯
令和6年度見込	50,500人	34,400世帯
令和7年度見込	49,500人	33,500世帯

(2) 国民健康保険事業特別会計の財政状況

	歳入	歳出	歳入－歳出	基金取崩額	基金残高
令和元年度決算	297.7億円	294.5億円	3.2億円	—	28.2億円
令和2年度決算	280.8億円	281.6億円	-0.8億円	1.0億円	27.2億円
令和3年度決算	286.5億円	292.8億円	-6.3億円	6.5億円	20.7億円
令和4年度決算	289.5億円	290.5億円	-1.0億円	1.2億円	19.5億円
令和5年度決算	282.2億円	286.8億円	-4.6億円	4.9億円	14.6億円
令和6年度見込	277.8億円	281.3億円	-3.5億円	3.5億円	11.1億円
令和7年度見込	277.5億円	282.8億円	-5.3億円	5.3億円	5.8億円

2 県が決定した納付金及び標準保険料率

令和6年度の納付金は令和5年度から約7千万円（0.9%）減少していますが、1人当たり納付金としては5,205円（2.9%）増加しています。

(1) 県が決定した納付金

	基礎賦課分 (医療分)	後期高齢者 支援金等分	介護納付金分	合計
令和4年度	5,700,637,380円	1,755,985,212円	628,948,909円	8,085,571,501円
令和5年度	5,580,707,228円	1,777,766,649円	635,868,812円	7,994,342,689円
令和6年度	5,513,253,149円	1,779,612,862円	632,517,326円	7,925,383,337円

(2) 1人当たり納付金

	基礎賦課分 (医療分)	後期高齢者 支援金等分	介護納付金分	合計
令和4年度	103,816円	31,979円	36,624円	172,419円
令和5年度	106,204円	33,832円	38,060円	178,096円
令和6年度	109,791円	35,439円	38,071円	183,301円

(3) 県が提示する標準保険料率の推移及び本市保険料率

県では、県内市町における保険料水準の統一を令和9年度とし（ただし、令和12年度までを猶予期間とする）、統一に向けて市町と協議・検討を行っています。

	① 県が示す標準保険料率		② 本市の保険料率			②-①	
	所得割 (%)	均等割 平等割 (円)	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	所得割 (%)	均等割 平等割 (円)
令和4年度	13.27	93,825	11.72	48,830	32,580	-1.55	-12,415
令和5年度	11.77	91,104	//	//	//	-0.05	-9,694
令和6年度	12.87	94,197	//	//	//	-1.15	-12,787